

2022年4月1日から「東武グループ 社会学習応援プログラム」を開始！ ～沿線地域の次代を担う子供たちに、実地体験学習の機会を創出します～

東武鉄道株式会社

「東武グループ社会学習応援プログラム」は、社会に不可欠なインフラである鉄道や東京スカイツリーについて、地体験として学んでいただく機会を創出し、安心・安全な鉄道輸送を支える車両の仕組みや世界一の高さを誇る電波塔である東京スカイツリーの仕組み、東京スカイツリータウンに集積する最先端技術等の理解を深めるとともに、東武沿線に対して愛着や誇りを感じていただくことを期待し企画いたしました。

このプログラムが学校教育充実の一助となり、沿線地域の次代を担う子供たちが沿線を中心に活躍することで、地域の持続的な発展につながっていくことを願っております。

※東武グループは、「地域社会とともに持続的に発展」することを経営方針として掲げ、社会の発展と事業の成長を両立してまいります。



△東京スカイツリー未来体験ツアー（イメージ）



△東京スカイツリー構造ガイドツアー（イメージ）



△南栗橋工場見学プログラム（イメージ）



△下今市機関区 SL 機関庫見学プログラム（イメージ）

「東武グループ 社会学習応援プログラム」の概要

- 1 企画開始 2022年4月1日（金）
- 2 プログラム
 - (1) 東京スカイツリー®未来体験ツアー
 - ・「千葉工業大学 東京スカイツリータウン®キャンパス」で、最先端技術を応用した体験型アトラクションを体験
 - ・東京スカイツリーや墨田区を学べる事前学習プログラムが充実
 - (2) 東京スカイツリー構造ガイドツアー
 - ・東京スカイツリーを支える三本の足（通称：鼎（かなえ））のひとつに触れながら構造を楽しく学べる
 - ・普段は入れないエリアに入れる特別感と、外気に触れる特別感
 - (3) 南栗橋工場見学プログラム
 - ・普段は一般の方が入ることのできない稼働中の工場を見学
 - ・鉄道事業への理解促進と、「働く意味」といった職業観を育てる
 - (4) 下今市機関区 SL 機関庫見学プログラム
 - ・SL 運行終了後の整備作業を機関区内で見学いただきます

3 対象団体 学校授業の一環として社会学習を行う小学生、中学生、高校生の学生団体

4 申込方法

(1) 4つのプログラムから選ぶ

- ・東京スカイツリー 未来体験ツアー
- ・東京スカイツリー 構造ガイドツアー
- ・南栗橋工場見学プログラム
- ・下今市機関区 SL 機関庫見学プログラム

(2) 各施設へプログラム日程を申し込む

(3) 乗車駅で希望列車を申し込む

(4) 各プログラムのお問い合わせ・お申し込み

- ・東京スカイツリー 未来体験ツアー
東京スカイツリー 団体予約センター
03-3626-0634 03-3626-6341
[受付時間] 10:00～18:00 (土日・祝・年末年始を除く)

- ・東京スカイツリー 構造ガイドツアー
東京スカイツリー 団体予約センター
03-3626-0634 03-3626-6341
[受付時間] 10:00～18:00 (土日・祝・年末年始を除く)

- ・南栗橋工場見学プログラム
東武鉄道株式会社 人事部 南栗橋工場見学担当
03-3621-5122
[受付時間] 10:00～17:30 (土日・祝・年末年始を除く)
- ・下今市機関区 SL 機関庫見学プログラム
東武鉄道株式会社 日光・鬼怒川エリア営業推進部 団体予約担当
0288-22-2462
[受付時間] 10:00～17:30 (土日・祝・年末年始を除く)

(5) 乗車希望列車の申し込みについて

- ・申込か所 東武線の駅窓口(東上線各駅、押上駅、相老駅、赤城駅、新藤原駅、無人駅を除く)
- ・申込期日 乗車希望日の1か月前まで(臨時列車は2ヶ月前まで)
- ・申込日時 平日のみ(年末年始等を除く)
- ・対象団体 東武グループ施設で社会学習を行う小学生、中学生、高校生の学生団体
- ・運賃料金 運賃:全額補助
- ・特急料金 6割引
- ・ご利用人員 9名～80名
- ・払いもどし 乗車日の5日前までのお申し出は無手数料にて払いもどしします。
- ・その他 ご希望の日時や車両をお手配できない場合もありますので、予めご了承ください。
- ・対象列車 全列車

※利用人員やご希望乗車時間に応じて定期列車または臨時列車を設定。

※列車利用は各学習プログラムに参加するための乗車に限ります。他の目的地への移動には利用できません。

※スケジュールは鉄道の運行状況、気象条件等により、予定通りに進行できない場合がございますので予めご了承ください。

※乗降駅は往路・復路とも同一駅に限ります。



△社会学習応援プログラムパンフレット